

# あおぞら

但東分館としょかんだより  
2017年3月号(第108号)



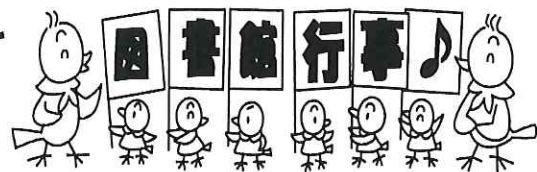
## リサイクルブックフェア

図書館で不要となった図書や雑誌を持ち帰りできるリサイクルブックフェアを開催します。ぜひ、お越しください。

日時：3月18日(土)～26日(日)  
午前10時～午後6時  
場所：図書館但東分館 但東市民センター1階

対象：図書館利用者カードを  
お持ちの方

その他：1人 図書10点まで  
(うち雑誌は5点まで)  
持ち帰り用の袋は各自で  
用意してください。



### ●おはなしのもり

絵本の読み聞かせと工作

『ぱくぱくたまひろい』

日にち：3月4日(土)

時間：10:30～

場所：但東市民センター1階 和室

対象：幼児・児童

申込：不要

### ●えほんはともだち

絵本の読み聞かせ

日にち：3月17日(金)

時間：10:30～

場所：但東子育てセンター

対象：乳幼児と保護者

### 3月 但東分館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ は休館日です。開館時間 10:00-18:00



# 【今月のテーマ展】

一般

じどう

## 耳をすませば鳥の声



3月になり少しずつ春の気配を感じてきました。啓蟄を過ぎると、虫も活発に動き始め鳥達は大喜び！きっと色々な鳥が飛び交うことでしょう。野鳥観察、野鳥撮影、鳥の写真集や、小説などの資料を集めました。

### ◆ぱっと見わけ観察を楽しむ野鳥図鑑

石田 光史 // R488.0/イシ

### ◆デジタルカメラ野鳥撮影術

アットロアーツ // 編 746/デジ

### ◆ハヤブサ

熊谷 勝 // 著 488.7/クマ



## ミュージックスタート!!

3月19日はミュージックのひ。耳をすませば、本の中にもおんがくがいっぱい。さあ、みんなでいっしょに音をかんじよう！



### ◆きよだいなきよだいな

E/フリ 長谷川 摂子 // 作

### ◆キュッパのおんがくかい

E/ヨン オーシル・カンスタ・ヨンセン // 作

### ◆音楽室の日曜日

Y/ムラ 村上 しいこ // 作

★第7回

## 図書館の本をかりてチャレンジ!!



図書館は、生活の知恵となる本を多数所蔵しています。利用者の方が図書館の本を借りて、実際に作ってみた・やってみて便利だったものを紹介します。



『しょうがで体温を1度あげる』

石原 新菜 // 著

主婦の友社

一般4 / 498.5 / イシ

病気予防のため体を温めるしょうが生活が紹介されています。本編に載っていた「みそ漬けしょうが」を作ってみました。(Kさん)





## ♪♪本の中から飛び出そう♪♪

「テラリウム・デコ」 フロール・パリクス/著 新田 拓真/監修

(グラフィック社) 一般30 627.9/パリ

密封された容器や口の開いたグラスを使って植物を栽培する、テラリウム。この小さな温室の庭園は、特に世話をしなくても、数か月にもわたって自然のサイクルを維持してくれる。とはいえ、このことは1830年代の実験中に起こった偶然の賜物であり、生物学上の大発明だったという。本書では、このようなテラリウムの歴史を始め、作品づくりに必要な植物や道具、そして作り方が紹介されている。出来上がった後の日常の手入れなど、細かなアドバイスも掲載されており、初心者でも安心して始められる要素が満載。ただ眺めるだけでも楽しめる1冊です。



「くまのごろりんまほうにちゅうい」 やえがし なおこ/作 ミハラ ヨウコ/絵

(岩崎書店) 児童19 Y/ヤエ



ゆき<sup>ゆき</sup>がとけ、はる<sup>はる</sup>がおとずれると、とうみんしていたくまのごろりんは、ねむ<sup>ねむ</sup>たそうに起きてきました。とうみんしていたごろりんは、おなかがペコペコ。たべものをさがしに歩いていると、おいしそうなふきのとう<sup>み</sup>を見つけました。おおよろこ<sup>おおよろこ</sup>びで食べようとしたとき、そこにはふしぎ<sup>ふしぎ</sup>なアリがいました。アリは「くま、くま、ぼくより<sup>ちい</sup>小さくなあれ」とまほうをかけると、ごろりんは、あれよあれよとアリよりも小さくなってしまいました。

ちい<sup>ちい</sup>小さくなったごろりんは、まほうをとく方法<sup>ほうほう</sup>を探しに泣きながら森の中をすす<sup>すす</sup>んでいきます。ちい<sup>ちい</sup>小さくなったごろりんは、まほうをとくことができるのでしょうか？

「エチュード春一番」 荻原 規子//著

(講談社) やんたん BF/オギ

大学生になる春、家族が海外に転勤したことをきっかけに、一人暮らしを始めた美綾<sup>みあや</sup>。大学という新しい環境、初めての一人暮らしと、期待と不安でいっぱい<sup>いっぱい</sup>の美綾の元に1匹の犬のパピヨンが迷い込んできた。なんとそのパピヨンは、人間の言葉で「わしは八百万の神だ」と名乗ったのだ。

パピヨンの姿をした神様は「モノクロ」と名付けられ、人間になるため美綾と一緒に生活することに。再会した旧友の過去の謎、事故死した同級生の幽霊騒動、ロッカーでの盗難事件…。波瀾続きの新生活を、美綾は「人間の感覚を勉強中」の神様と噛み合わない会話をしながら過ごしていく。

新生活スタート直前の方にもおすすめです。





# 新着図書よりピックアップ

【一般】

【じどう】

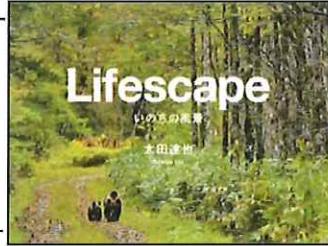


『しんせかい』  
山下 澄人/著



『ジャッキーのしあわせ』  
あだち なみ/絵  
あいはら ひろゆき/文

『Lifescape』  
太田 達也/著



『「悩み部」の平和と、その限界。』  
麻希 一樹/著



※但東分館に新しく入った本の一部です

書名	著者名	書名	著者名
銀の猫	朝井 まかて	うたごえの戦後史	河西 秀哉
あの頃トン子と	城 明	外国語ができなくてもおもてなしできる！	大橋 美紀
インスタント・ジャーニー	田丸 雅智	愉しきかな、俳句	西村 和子
この世界の片隅に	蒔田 陽平	いじめのある世界に生きる君たちへ	中井 久夫
るるぶ石垣宮古竹富島西表島 '18		命の意味命のしるし	上橋 菜穂子
トランプ革命で甦る日本	西村 幸祐	あなたのとりにある不思議 びくびく編	日本児童文学者協会
小鳥飛翔の科学	野上 宏	おひるねしましょ	デイヴィッド・ウォーカー
身近な材料でハンドメイドかんたん手づくり雑貨	寺西 恵里子	きょうのおやつはなんだろな？	ふじもと のりこ
作りおきの黄金比レシピ 300	主婦と生活社	アリとハト	水沢 そら

豊岡市立図書館 但東分館（但東市民センター1階）

〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL 0796-21-9036 FAX 0796-54-1025

図書館ホームページアドレス

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>



←スマホサイト

携帯サイト→



フェイスブック  
更新してます！



イラスト協力：わんパグ